

**市議会3月定例会
30議案を可決・同意**

市議会の令和5年3月定例会が令和5年2月27日に開会。令和5年度予算、条例など市長提案の32議案が審議。30議案が可決・同意、2議案が継続審査となり、3月29日に閉会しました。主な内容は、次のとおり。

- ◆令和4年度補正予算
 - 【一般会計】◆第9号：8億4,978万円の増額◆第10号：1,043万円の増額
 - この結果、予算総額は402億9,638万円となりました。
- ◆特別会計【◆下水道事業会計(第1号)：1億4,000万円の減額。この結果、予算総額は71億3,265万円となりました。
- ◆国民健康保険事業会計(第2号)：5,820万円の増額。この結果、予算総額は、81億7,544万円となりました。
- ◆条例
 - ◆舞鶴市における個人情報保護に関する法律の施行に関する条例◆デジタル社会の形

成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
 ◆舞鶴市の市長及び副市長の給与に関する条例及び舞鶴市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例◆舞鶴市総合計画審議会条例の一部を改正する条例◆舞鶴市農業公園条例の一部を改正する条例◆舞鶴市国民健康保険条例の一部を改正する条例◆舞鶴市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例◆舞鶴市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例◆舞鶴市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例◆舞鶴市子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例の一部を改正する条例◆舞鶴市子ども・若者支援会議条例の一部を改正する条例◆舞鶴市認定こども園条例の一部を改正する条例

◆教育委員会委員の任命：稗田洋子氏◆固定資産評価員の選任：杉本和浩氏
 ◆その他
 ◆辺地に係る公共的施設総合整備計画の策定(西大浦辺地ほか5辺地)
 ◆市道路線の認定(七日市地区)及び変更(女布地区)
 ◆継続審査となった議案
 ◆舞鶴市長の給料及び退職手当の特例に関する条例
 ◆舞鶴市教育長の給料の特例に関する条例

◆詳細情報を公開中
 市議会定例会に関する資料・情報は、市政情報コーナー(市役所本庁1階)で公開しているほか、市ホームページでも閲覧できます。左コードからアクセス可。
 《総務課》
 ◆第7次総合計画基本構想及び後期実行計画の新素案
 市では、今後市が目指すべき方向やまちづくりの指針を明らかにする「総合計画基本構想及び後期実行計画」の策定を進めています。
 このたび、計画の新素案が

【新素案の公表場所】企画政策課、市政情報コーナー、西支所、加佐分室、各公民館、まなびあむ、大浦・城南会館、東・西図書館。市ホームページにも掲載。
 【提出された意見の取り扱い】提出された意見などを考慮して最終案を作成。また、意見の概要と意見に対する市の考え方を整理し公表します(氏名などは公表しません)。
 ▼詳しくは、企画政策課(☎66・1042、BW62・5099)へ。
 ◆市内2か所で献血のウェア予約を開始
 らばーる、ジュンテンドー西舞鶴モールの献血会場で献血のウェア予約を開始します。献血アプリ「ラブラッド」から登録済みの人もそうでない人も予約ができ、当日に事前問診の回答もできるため待ち時間の短縮になります。アプリをダウンロードして、ぜひ献血にご協力ください。
 ▼詳しくは、府赤十字血液センター(☎075・603・8815)へ。

土地開発公社所有地を売却

土地開発公社所有の土地(福来、一区画)を5月8日(月)から先着順で売却します。所在地など詳細は市ホームページに掲載。下コードからアクセス可。
 ▼詳しくは、同公社(☎66・2011)へ。

を公表。市政情報コーナー、東・西図書館で閲覧できます。市ホームページにも掲載。左下コードからアクセス可。
 ▼詳しくは、監査委員事務局(☎66・1080)へ。

中総合会館4階の2部と5階の12月利用を一時停止

中総合会館の改修工事に伴い、4階ホールと5階フレアス舞鶴の12月利用を一時停止します。ご理解とご協力をお願いします。
 《地域づくり支援課》

令和5年度の市健診を左表のとおり実施。対象者は5月下旬に個別に通知します。
 ▼詳しくは、健康づくり課(☎65・0064)へ。

人間ドック・総合ドック受診費用を助成

病気の早期発見や健康増進に役立てるため、人間ドック・総合(人間+脳)ドックの受診費用の一部を助成。受診費用などは医療機関ごとに異なります。申し込み時に窓口で確認を。
 【受付期間】5月15日(月)～7月31日(月)
 ※受診期間は、申込受付日から来年3月29日(金)まで
 【対象】
 ◆国民健康保険：市の国保加入者で次の全てに該当する人①市が実施する特定健診(無料)・肺がん検診・大腸がん検診・胃がん検診を受診しない②30歳以上(総合ドックは40歳以上)で入院・妊娠していない③保険料を滞納していない④保険料を滞納していない、総合(人間+脳)ドックは来年3月31日時点で40歳から5歳きざみの節目年齢該当者
 ◆後期高齢者医療保険：市内在住の後期高齢者医療制度の加入者で市が実施する健診(無料)・肺がん検診・大腸がん検診・胃がん検診を受診していないか、受診予定がない人
 【申請手続き】保険証を持参し、保険医療課か西支所。
 ▼詳しくは、保険医療課(国保：☎66・1003、後期高齢：☎66・1075)へ。

監査結果などの閲覧

令和4年度の定期監査や令和3年度決算審査、健全化判断比率等審査などの結果

6月4日(日)～10日(土)は危険物安全週間。「意志つなぐ連携プレーで事故防ぐ」を推進標語に、ガソリンや灯油などの取り扱い注意の啓発に取り組みます。
 《消防本部》

令和5年度の市の健診を左表のとおり実施。対象者は5月下旬に個別に通知します。
 ▼詳しくは、健康づくり課(☎65・0064)へ。

病気の早期発見や健康増進に役立てるため、人間ドック・総合(人間+脳)ドックの受診費用の一部を助成。受診費用などは医療機関ごとに異なります。申し込み時に窓口で確認を。
 【受付期間】5月15日(月)～7月31日(月)
 ※受診期間は、申込受付日から来年3月29日(金)まで
 【対象】
 ◆国民健康保険：市の国保加入者で次の全てに該当する人①市が実施する特定健診(無料)・肺がん検診・大腸がん検診・胃がん検診を受診しない②30歳以上(総合ドックは40歳以上)で入院・妊娠していない③保険料を滞納していない④保険料を滞納していない、総合(人間+脳)ドックは来年3月31日時点で40歳から5歳きざみの節目年齢該当者
 ◆後期高齢者医療保険：市内在住の後期高齢者医療制度の加入者で市が実施する健診(無料)・肺がん検診・大腸がん検診・胃がん検診を受診していないか、受診予定がない人
 【申請手続き】保険証を持参し、保険医療課か西支所。
 ▼詳しくは、保険医療課(国保：☎66・1003、後期高齢：☎66・1075)へ。



「舞鶴市消防団」が誕生

4月1日「舞鶴市消防団」が新たに誕生しました。本市の消防団は、昭和32年から20消防団体制で、市民の安全・安心を確保してきましたが、将来にわたり持続可能な組織とするため、1消防団(20分団)体制に改編されました。基本的な枠組み(各分団の管轄区域・所属団員・消防車両など)は当面維持し、災害に強く地域に密着した消防団活動を展開していきます。《消防本部》



検診内容	対象	日時・場所
市国保特定健診	40～74歳	◆6月～11月…医療機関
後期高齢者健康診査	75歳以上	◆9月～12月(指定する日時)…保健センターなど
大腸がん検診	40歳以上	6月～来年2月…協力歯科医療機関
歯周疾患検診	40・50・60・70歳	7月～来年3月…協力医療機関
子宮頸がん検診	20歳以上	9月～12月(指定する日時)…保健センターなど
乳がん検診	40歳以上	
肺がん検診	40歳以上	
胃がん検診	50歳以上	

◆国民健康保険

区分	ドック受診料総額(税込)	市補助額
人間ドックのみ	42,900円未満	25,300円
	42,900円以上	30,800円
総合(人間+脳)ドック	77,000円未満	39,600円
	77,000円以上	50,600円

◆後期高齢者医療保険

区分	市補助額
人間ドックのみ	5,900円

医療機関名	受診可能区分	
	人間ドック	総合ドック
浮島岸本診療所、澤田医院、外松医院	○	-
鳥井医院、舞鶴共済病院、舞鶴赤十字病院、御池クリニック(京都市)、御池クリニックレディースプラザ(京都市)、四条烏丸クリニック(京都市)、京都予防医学センター(京都市)、京都ルネス病院(福知山市)、明治国際医療大学附属病院(南丹市)	○	○